

大地に水を建てる。



2022年、夏完成予定

Wakka (水)

製作・脚本・編集・監督 中島洋

yonakajima.com

2022年夏、完成予定 映画制作プロジェクトサポーター募集中

水のジェネシス(起源)を 探る旅の寓話

この夏、秋、来年の冬、春と一年かけて少しずつ撮影し、2022年夏完成予定。秋の札幌国際短編映画祭でのプレミア上映、東京国際映画祭、2023年1月のロッテルダム国際映画祭、クレルモン国際短編映画祭等を目指します。

私は1992年のシアターキノ設立の時、運営に専念するため、映像やインスタレーションなどの表現活動を休止していましたが、3年前から映像作家、美術家としての制作を再開しました。その休止中も含め、私はメディア、水、水道管、窓、記憶といったものに関心があり、制作再開以来、「公平中立」「水の部屋 世界の窓」「水がなくなる日」「記憶のミライ」といった作品でそれらの題材に向き合ってきました。そして、これまでの蓄積を元に、50年暮らしてきた北海道の大地での積み重ねを加えた映画制作に挑戦することになりました。タイトルは「Wakka」アイヌ語で水を意味します。(中島洋)

映画制作へご賛同頂いた北海道の友人の皆様 (五十音順)

荒川 裕生 (学校法人) 札幌大学理事長)、磯田 憲一 (公益財団法人北海道文化財団理事長、一般財団法人 HAL 財団理事長)、伊藤亜由美 ((株)クリエイティブオフィススクー代表取締役、プロデューサー)、伊藤 隆介 (映像作家、美術作家)、上田 文雄 (弁護士、前札幌市長)、漆 崇博 ((一社)AIS プランニング代表理事、アートプロジェクトコーディネーター)、大石 和久 (北海学園大学教授、北の映像ミュージアム理事)、小野 朋子 (新千歳空港国際アニメーション映画祭 チーフディレクター)、カジタンノブ (合同会社 tab 代表、インタークロス・クリエイティブセンター ディレクター)、上遠野 敏 (札幌市立大学名誉教授・美術家)、川上 りえ (美術家)、北村 清彦 (北海道大学名誉教授)、クシミエリカ (フォトグラファー・美術作家)、久保 俊哉 (札幌国際短編映画祭プロデューサー、(有)マーヴェリック・クリエイティブ・ワークス社長)、小島 紳次郎 ((株)ウエス 代表取締役)、斎藤 歩 (北海道演劇財団理事長・芸術監督)、島田 英二 (映画監督、北海道情報大学 情報メディア学部准教授)、高橋 喜代史 (美術家/(一社)PROJECTA ディレクター)、樋泉 実 (北海道大学客員教授)、高堂 理 ((株)北海道ブランド研究所代表取締役、札幌演劇シーズ実行委員会事務局)、中田 美知子 (札幌大学客員教授、元M北海道常務取締役)、長沼 修 (プロデューサー、元 HBC 代表取締役社長)、端 聡 (美術家、アートディレクター)、深津 修一 (ゆーぱり国際ファンタスティック映画祭エグゼクティブプロデューサー、(株)プリズム取締役会長)、三部 安紀子 ((一社)北海道二期会 理事長、北海道日伊協会 会長)、森嶋 拓 ((株)ラツカ代表取締役、北海道コンテンツボランティアダンス普及委員会委員長)、吉岡 史幸 (北海道文化放送 取締役メディア本部長)、吉岡 宏高 (NPO 炭鉱の記憶推進事業団・理事長)

サポーター大募集

サポート方法

1. 郵便局でお振込み

2. 直接現金でお支払い

問い合わせ：011-231-9355 (シアターキノ 中島洋)

郵便振替口座番号

02780-2-51258 中島洋

お名前、ご住所、コース名、金額を振込用紙にご記入ください

シアターキノ窓口で申込用紙に必要事項をご記入の上、現金をお支払いください (必ず領収書をお受け取りください)

サポーター特典

10,000円コース

- 映画のラストクレジットにお名前を掲載
- 完成披露上映会にご招待
- 「Wakka」特製ポストカード、クリアファイル
- 劇場公開後に「Wakka」DVD贈呈

30,000円コース

- 映画のラストクレジットにお名前を掲載
- 完成披露上映会にご招待
- 「Wakka」特製ポストカード、クリアファイル
- 劇場公開後に「Wakka」DVD贈呈
- 中島洋、中島ひろみの短編映画集DVD贈呈

100,000円コース

- 映画のラストクレジットにスペシャルサポーターとしてお名前を掲載
- 完成披露上映会にご招待
- 「Wakka」Tシャツ、特製ポストカード、クリアファイル
- 劇場公開後に「Wakka」DVD贈呈
- 中島洋、中島ひろみの短編映画集DVD贈呈

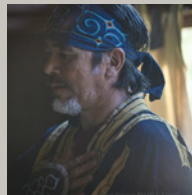
ストーリー

一人の男が、北海道の名もない土地を水道管を担いで歩いている。そこは誰も住んでいないようなところだが、決して廃墟ではなく、なにか人々の生活の痕跡が感じられるような土地だ。彼は森や草花や土地と対話し、春夏秋冬、水道管を立てていく。ある川では、同じように水道管を立てている男と出会うが、話すわけでもない。やがてある荒れた平原に立てられた水道管は50本もの本数になり彼はそこでたった一人で踊るのだった。それは川辺で始まった人の暮らしの起源への想いのだろうか。そして河口近くでは水道管を担いだ金髪の女性と出会うのだが。

出演者



平原慎太郎
(ダンサー)



結城幸司
(版画アーティスト)



大森弥子
(ダンサー)

スタッフ

製作・脚本・編集・監督…………… 中島洋
制作 …………… 麻生栄一
制作助手 …………… 小笠原将士
撮影監督 …………… 露口啓二
撮影 …………… 川田英之
録音 …………… 藤川貴広
助監督・スタイリスト …………… 橋場綾子
編集 …………… 早川渉
音楽・サウンドデザイン …………… 大友良英
ボイス …………… アペトゥンベ

クラウドファンディングもスタート!

プロジェクトのクラウドファンディングもMOTION GALLERYで8月10日～開始します。こちらでもご支援いただけます。詳細は右のQRコードから。

8月10日からアクセス可能です▶

